

教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8

兵庫県教職員組合

発行人 山名 幸一

編集人 川原 芳和

電話 050 (3538) 2346

1部7円 年定価280円

(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2009/5・11

No. 1740

2面

・専門部三役のみなさん
・兵政連議員より
・高校無償化法案参議院で可決

労働を中心とした福祉型社会と自由で平等な世界の実現を

1万人が参加した 第80回兵庫県メーデー神戸中央大会

5月1日(金)、湊川公園に集結した兵組の110人は、「福祉型社会を實現するぞ!」と力強くシュプレヒコールをあげデモ行進し、中央大会会場

の大倉山公園野球場を目指した。第80回兵庫県メーデー神戸中央大会会場には、デモ行進を終えた働くなかまが約1万人(主催者発表)集結した。森本洋平連合兵庫会長(メーデー実行委員長



森本 洋平さん

は「今回のメーデーは80回の記念すべき開催であり、連合兵庫も結成20周年の節目の年でもある。09年春季生活闘争の予想を超える非常に厳しい結果には、じくじたる思い。この大不況の中、日本は深刻な二極化・格差問題に直面。昨年来の派遣切り、解雇、雇止めなどの影響は大きく、いまや正規・非正規を問わず多くの労働者の生活と雇用環境を悪化させている。一刻も早い緊急雇用対策と雇用創出、セーフ

ティネットの強化に関わる政策を實現するために、次期総選挙で推薦する予定候補者の全員必勝を期し、政権交代によって働く者の政策制度課題の實現をめざす。労働を中心とした福祉型社会と自由で平等な世界の実現を



井戸 敏三さん



矢田 立郎さん

めざし、共に立ち上がるう!」とあいさつした。また、来賓の井戸敏三県知事は「政労使三者でワークシェアリングを導いた、兵庫の共同の力を今も健在。明るい未来をつくるため力を合わせて施策をすすめていきた

「メーデーに集結された方々は、社会の諸問題に憤りをもっていると思う。格差とは不平等。社会全体が安心して、日々の暮らしを営めるシステムが大事。今こそ連合兵庫が一丸となり課題克服への力を発揮してほしい」と述べた。

民主党兵庫連代表、辻泰弘参議院議員は「厳しい経済・社会・雇用の中、政治は混乱し有効な施策を講じることができずにいる。民主党は庶民の目線・感覚で政治をおこなっていき、必ず良い方向に向かっていくので、今しばらく見守



辻 泰弘さん



いたいただきたい。労働者・国民が幸せになる条件づくりをおこなうため、来るべき衆議院選挙に勝ち、政権交代を實現していきましょう!」と力強く語った。

メーデー宣言や特別決議「政策と政治の転換をめざす決議」が採択された後、参加者は「がんばろう!」三唱で意思統一し閉会した。

引き続き、特設ステージでは「メーデーフェスティバル」が開催され、参加者は歌や音楽、漫才、大抽選会を楽しんだ。

夏季一時金特別調査に基づく 人事院の「凍結」勧告反対統一決起集会!

これまでの経過

① 4月21日(火) 別民間給与実態

組は、4月14日、県人事委員会に対し「夏季一時金に関する臨時調査に対する申し入れ」をおこなった。(闘争速報No.2参照)4月20日、県人事委員会は兵庫県においても臨時調査の実施を決定した。



調査の対象事業所(企業規模50人以上かつ事業所規模50人以上の事業所)のうち420事業所で行う。

② 調査方法は郵送。

③ 調査内容は国と同様。本年夏季一時金の支給の決定状況・本年前年の支給額・支給月数・従業員平均賃金

私たちが「申し入れに反して調査するとしたことは遺憾であり、納得できない!」これまで

冒頭、県人事委員会中瀬委員長宛の団体署名を手交し、「中途半端な調査結果にも関わらず、国が勧告に

のルールを無視しており、調査自体も正確性に欠ける!」この調査による勧告には反対!と強く要求した。両組合は団体署名のとりくみと、5月8日、緊急の統一決起集会をおこない、兵役を含め88名が参加。県職労のなかまとともに勧告反対の意思統一をおこなった。また、団体署名をもって、人事委員会要請行動をおこなった。

人事委員会要請行動

至ったことを県人事委員会としてどう考えるのか!」今回の調査は4月30日までとのことだが、現時点で説明できるものはない!」

「調査結果の集計・分析の今後の予定」の三点について要請をおこなった。

また、「団体署名にもあるように、調査の実施を納得したものでなく、その結果に基づき、これまでの勧告のルールを無視した動きをおこなうというものは、決して許されるものではない。我々の強い思いを受け止めていただき、早急に検討結果を示していただきたい」と要請した。

共済わくわくキャンペーンについて

○応募締切日
2009年6月30日 (火) 必着

○キャンペーン対象者
学校または教育機関に勤務されている方で、キャンペーン期間中に資料請求チラシまたは、電話で下記の資料請求をされた方。

医療共済	新・終身共済 (一時払型)	自動車共済
団体生命共済	新・終身共済 (月払型)	車両共済
火災共済	年金共済	交通災害共済

*ホームページからの資料請求の場合は対象外です。

○賞品
資料請求書用紙に記載の賞品(ご当地グルメセット)の中からお選びください。当選者は発送をもって発表にかえさせていただきます。商品は2009年7月下旬から当選者のご自宅に順次発送します。

本資料請求書にご記入いただいた個人情報は、該当資料を送付するために使用するほか、教職員共済協が行う事業のご案内、よりよい商品・サービスの提供のために利用させていただきます。

*教職員共済協の個人情報の取扱いに関する詳細はホームページ (http://www.kyousyokuin.or.jp/) でご覧いただくことができます。

教職員共済生活協同組合



共済わくわくキャンペーン

キャンペーン期間中に、資料請求をしていただいた方の中から抽選で500名の方に賞品をプレゼント!

北海道グルメ特産品「元気村メロン2玉」
秋田グルメ特産品「みちの秋田の特産品・稲庭うどん」
岩手グルメ特産品「三陸ほたて・いかセット」
広島グルメ特産品「お好み焼きセット・牡蠣しょうが煮・尾道ラーメン」
長崎グルメ特産品「長崎俵もの『五島産干し魚詰め合わせ』」

資料請求・お問い合わせは

教職員共済生活協同組合兵庫県支部事業所
FAX:078-221-1199 TEL:078-221-9730
住所 神戸市中央区中山手通4-10-8 ラッセル4階

事務職員部三役の皆さん、右から白石明さん(姫路)、高橋修さん(美方)、中塚賢さん(神戸)、松本享さん(玉塚)



専門部三役

私たちのリーダー

職場で頼れるなかま。専門部の新三役の意気込みや皆さんへのメッセージなどを紹介します

事務職員部 青年部

「笑顔の共有」をめざす
事務職員部
三役になって
★「元気のぞく」活動になるよう頑張る。
★これから経験していくことを大切に、組合のなかまに一つでも返せるようにしたい。
★課題山積の中でも、一歩前へ運動が進むこと。とびくみの重点課題
★標準職務の定着・研修の充実・処遇の改善

いたことが多すぎたか、再度かみしめてみる。
★なかまを信じて、課題の解決へ向けて、共に運動することの大切さを再認識できた。
なかまの皆さんへ
★私たち一人ひとりが「兵教組」です。一人ひとりの組合員の力の集まりが兵教組の力の大きさです。
★厳しい情勢が続いていますが、決してあきらめないで、一つひとつ私たちに出来ることを積み上げてとりくみを続けましょう。

兵政連議員の



兵政連議員の

民主党は、3月25日「高校無償化法案」及び学校教育力向上を目的とする3法案(何れも私が発議者)を提出しました。4月23日、参議院文教科学委員会の「高校無償化法案」審議では、那谷正義議員をはじめ、自公の議員が質問に立ち、鈴木寛議員と私が答弁しました。

高校無償化法案

参議院で可決

料に相当する就学支援金(年11万8千円)を、公私を問わず高校生に保護者に支給することにより、実質無償化を推進しようとする法案
しかし、日本はもろろん条約を批准している訳ですが、なんとこの条約のところが除外して考える主張しているのです。こんな非常識極まりない国は、全157カ国の条約批准国
なつていて、これを指摘しつつ、経済的理由から進学を断念したり退学する生徒をなくすことが国の大きな役目だとして、政府と発議者に見解を求めました。
これに対して塩谷文科大臣は、負担の公平の観点から無償化は困難との答弁。私は、国が子どもの学習権を保障する立場との考えから、負担の公平の観点を言うならむしろ無償化によって公平を図るべきだと答弁しました。
委員会では賛成多数で可決され、翌日の参議院本会議でも賛成多数(132対103)で可決され、衆議院へ送られました。しかしこ

水岡 俊一さん
料に相当する就学支援金(年11万8千円)を、公私を問わず高校生に保護者に支給することにより、実質無償化を推進しようとする法案
しかし、日本はもろろん条約を批准している訳ですが、なんとこの条約のところが除外して考える主張しているのです。こんな非常識極まりない国は、全157カ国の条約批准国
なつていて、これを指摘しつつ、経済的理由から進学を断念したり退学する生徒をなくすことが国の大きな役目だとして、政府と発議者に見解を求めました。
これに対して塩谷文科大臣は、負担の公平の観点から無償化は困難との答弁。私は、国が子どもの学習権を保障する立場との考えから、負担の公平の観点を言うならむしろ無償化によって公平を図るべきだと答弁しました。
委員会では賛成多数で可決され、翌日の参議院本会議でも賛成多数(132対103)で可決され、衆議院へ送られました。しかしこ

この「高校無償化法案」は、公立高等学校等の授業料、この「高校無償化法案」を少しづつ無償化していくことが定められています。
13条には、中等・高等教育
【国際人権規約】A規約第
日本・イタリア・韓国くら
で高校進学率が98%にも

三木市緑が丘中学校二年 五百蔵 那海 (こども詩) 絵 第29集より



それぞれが大きく結び付いています。課題解決にむけて、バランスのとれたとりくみをすすめます。
★08対県確定闘争のとりくみの成果である「事務改善」の検証とさらなる具体化。
★組織強化。
★研修の充実。
★組合活動をおして「継続は力なり」という言葉を実感できている。いかにお世話になつて

とを学び、皆さんとたくさん語りたと思う。悩むことも多いが楽しんでいきたい。
★とても光栄。青年部として兵教組を支えていき、さらに発展させていくために力を尽くしたい。
★微力ながら協力していきたい。
★緊張と不安でいっぱい。
★大量採用に伴う、急速な青年部層の拡大に対して

一杯頑張つていきなさい。
★社会や教育界、暗く苦しいことが多い。そんな時代だからこそ「やりがい」があるのかと思う。組合の大切さについて考えていきたい。
★大量採用に伴う、急速な青年部層の拡大に対して

★教育実践のあり方や今後の活動について考え、特により多様な視点で子どもや教材などを見つめ、現場での教育研究活動の活性化に努めていこう。
★お互いに気にかかけあう働きやすい職場。子どもたち、私たちのために何ができるかの研究、私たちが大切にしたい

★青年部は、一番伸びしろが大きい世代。子どもたち、私たちのため、たくさんの方を学んでいきたい。なかまが集まる楽しい機会には、一緒に参加しましょう。
★分会・支部をはじめ、なかまの皆さんの温かい支援・協力が私の大きな原動力となっています。今後ともよろしくお願います。



青年部三役の皆さん、右から藤本晶子さん(三原)、植木裕貴さん(三田)、井上拓路さん(本部・宝塚)、森信介さん(神戸)

★子どもたち、私たちの教育現場を守り、なかまと繋がるためにも組合に加入しようと思える機会をつくりたい。
★「歴史・社会の真実」を知り、「意識して見なければならぬもの」を見て、「たかさんの人」と出会い学ぶことができた。そんな経験を一人でも多くの人のために欲しい。
★教育実践のあり方や今後の活動について考え、特により多様な視点で子どもや教材などを見つめ、現場での教育研究活動の活性化に努めていこう。

★組合活動で視野が大きく広がった。様々な職種の方々と活動できる青年部で、職種間の理解を深めていきたい。
★「歴史・社会の真実」を知り、「意識して見なければならぬもの」を見て、「たかさんの人」と出会い学ぶことができた。そんな経験を一人でも多くの人のために欲しい。
★喜び・楽しみ・悲しみ・苦しみ・孤独、互いに共有し、本当の「なかま」をつくっていき

「夏のボーナスキャンペーン定期預金」の取扱いについて

夏のボーナスキャンペーンとして、次とおり「夏のボーナスキャンペーン定期預金」を取扱います。

- (1) キャンペーン期間 2009年6月1日(月) から 8月7日(金) まで (ボーナス予約は別途締切日を設定いたします。詳細は予約募集チラシをご覧ください)
- (2) 対 象 上記期間中に、新規預け入れの「定期預金(1年切)」(ボーナス予約又は振込)
- (3) 種目及び利率

種 別	利 率
定期預金(1年切)	0.80%(通常利率0.55%)

※今回お預けの定期預金のキャンペーン利率の適用は、初回満期日または以後。
(2継続の場合は、通常利率を適用いたします。)

※積立預金・定期預金からの振替え、自動継続、現金等を足した定期預金の振替えは、対象外となります。

「すまいる住宅貸付」キャンペーン金利の設定について

会員の皆さんの持家促進と金利負担軽減に寄与するため、下記のとおりキャンペーン金利を設定いたします。ぜひこの機会にご利用ください。

- (1) キャンペーン期間 2009年5月8日(金) 申込締切【6月送金】分 から 8月25日(火) 申込締切【9月送金】分 まで
- (2) 対 象 上記期間中に、新規申込みの「すまいる住宅貸付(特約固定金利2年)」
- (3) 貸付金利(年利)

区分	すまいる住宅貸付	3大疾病保証付き すまいる住宅貸付
特約固定金利	2年 1.26% (基準金利1.47%)	1.46% (基準金利1.67%)

※基準金利は、「すまいる住宅貸付」の基準となる金利の特約の再設定が既貸付に適用される金利です。

お問い合わせは、支部事務所又は信用共済部まで (財)兵庫県学校厚生会 信用共済部

TEL (078) 331-9974(直通) <https://www.kouseikai.jp/>